

春日部市立葛飾^{かつしか}中学校

勤労生産体験



第2学年

特色

- 合鴨農法を行っている学区の農家の協力を得て、田植えや稲刈りに取り組むことで望ましい勤労観を培う。また、収穫したお米で飯盒炊爨を行い、食料生産の苦労や喜びを学ぶ。
- 地域の人々やPTAとの交流を通して、地域の絆や思いやりを感じ、豊かな心を育て、愛校心、郷土愛を涵養する。

生徒の感想

- 農業という職業は大変な仕事だけれど、その分人に喜ばれる尊い仕事だと思いました。
- 僕は今まで何も気にせずにご飯を食べていたけれど、農業体験を行って食べ物大切さを改めて感じる事ができた。
- 農家の方や実行委員は稲刈りまでの間手入れをしてくれてた。感謝すべきだと思った。

成果

- 稲作の苦労を通じ、自らの手で食物を育むことの喜びを感じ、自然の恵みへの感謝や、食物を大切にする気持ちが芽生えた。
- 交流を通して地域で生まれていることを実感することができた。また、働くことの意義を理解し、大人から思いやりや規範意識を学び、生きることの基礎を築くことができた。